

緑化委員会広報

団地内生け垣の高さを統一

2ヶ月前後に整備、せん定

団地内の生け垣の高さをそろえる樹木せん定作業が9月初めから約1カ月間かけて実施されました。作業は専門業者の「風雅園」が手作業で行い、ホームタウンや中層棟周囲の生け垣が

すべて2ヶ月前後にせん定、統一されました。緑化委員会は業者のせん定作業に先立ち、9月の定例作業日に団地内を総点検し、2ヶ月前の高さを越えている生け垣に黄色のロー

プを張る作業を実施しました。生け垣の中には高さ制限をかなりオーバーするところもありましたが、大きな混乱もなく無事終了しました。

この高さ統一作業は①年間の生け垣せん定経費の抑制②敷地内の景観の統一などを考慮、今年の管理組合総会で「2ヶ月前後の統一案」が承認され、実施されました。団地の生け垣は共有財産ですが、ホームタウンなど



せん定位置を決めるロープ張り作業



2メートルにせん定された生け垣

中層棟周辺の生け垣整備 9月、10月定例作業

8月から10月にかけ定例作業日に次のような作業を実施しました。
◆8月 猛暑で定例作業を休止。
◆9月 居住者からの訴えで、3カ所の樹木せん定作業を実施。
①アジサイ、山吹などが大きく成長して通路が狭く

専有地の内側の整備、養生は居住者にまかされています。雑草のツタなどが絡まると生育に障害が出ますので、日ごろの管理に十分心掛けてくださるようお願いいたします。

なっている2号棟と11号棟の通路沿いの樹木せん定。
②6号棟東側に設置されているカーブミラーが樹木の成長で見難いため、伸びている枝をせん定。
③ハナミツキの樹液が駐車中の車に落ちないように木枝をせん定。



2号棟脇の樹木せん定作業

◆10月 「理事会章取り」が雨天で中止になったため、10日（日）に臨時作業を実施。
2号棟駐車場東側の生け垣のせん定と道路側の斜面、中層棟周辺の密集樹木の一部せん定作業などを行いました。

花壇講習会に参加

多摩市花いっぱい推進事業の「花壇づくり講習会」が10月19日、市役所会議室で開かれ、林委員長らが参加しました。

グリーンライブセンターの相談員が今秋配布するパンジー、ハナビシソウ、セリンセなどを紹介し、生育上の注意事項等を説明しました。

掘り取りは大雨と猛暑で例年より生育が1カ月近く遅れているため、12月上旬になりそうです。



市役所で開かれた花壇講習会

中沖さん壮行会

会員の沖義博さんが海外赴任することになり、10月9日午後、壮行会が開かれました。

中沖さんは会合の度に美味しい富士山麓の地ビールや珍味を差し入れてくれたほか、定例化した燻製パーティーの発案者でした。

この日は、台風22号の強風と大雨に見舞われましたが、多数の会員が参加、夜遅くまで思い出話に花を咲かせました。